

令和7年11月定例会記者会見(令和7年11月18日) 市長原稿(議案関係以外)

【市長】

それでは、議案以外の資料についてご説明します。

資料No.5 「東小学校が向田小との学校統合を記念して独自に応援ソングを制作、東小・向田小の統合を記念した応援ソング「ダイジョーブ」を披露」についてです。裾野市立東小学校と向田小学校の統合を記念した応援ソングが制作されたことをご報告いたします。詳細は東小学校 庄司校長より説明します。

【東小学校 庄司校長】

東小学校 校長の庄司と申します。私からは、東小学校が向田小学校との学校統合を記念して、独自に応援ソングを制作したことについて説明します。

向田小学校はこの令和7年4月に東小学校と統合しました。この統合を記念して独自に応援ソングを制作しました。

制作にあたっては、キャンピングカーで全国を回りながら音楽活動を行っているシンガーソングライターの天道清貴氏にご協力をいただき、去る10月18日に御殿場市の時之栖で開かれた天道氏のデビュー25周年イベントで、東小独自の応援ソング「ダイジョウブ！」が披露されました。

当日は、東小の児童約40名が会場に集合し、曲に合うように動きを考えたオリジナルの体操も発表し、会場を盛り上げました。

また、この15日の東小運動会で、応援ソング及びオリジナル体操が披露され、今後の各種校内行事において、シン東小のシンボルとして活用していくと聞いています。

応援ソングの制作までのプロセスは資料のとおりです。

向田小学校卒業生の足跡を後世に残すと共に、東小学校の更なる発展と児童の愛校心が育まれることを期待しております。

【市長】

資料No.6 「武蔵野大学が実施する観光経営人材育成講座における裾野市との連携事業」についてです。

11月15日(土)には、大西副市長が講師として登壇され、2月14日(土)、15日(日)には2日間に渡り、裾野市でフィールドワークを行い、観光に関するプランの提案をいただくこととなっています。詳細については、産業観光スポーツ課鈴木主査から説明します。

【産業観光スポーツ課 鈴木主査】

産業観光スポーツ課鈴木です。東京都が募集した「大学等と連携した観光経営人材育成事業」に武蔵野大学が採択されました。本事業において、裾野市を実証フィールドとして、当市に対して観光プランをご提案いただける機会となりました。このプログラムには、多くの方にお申込みをいただき、東京都内在住・在勤の方で観光関連事業に従事、又は地域経営を念頭にした観光経営の実践を目指す方が 26 人受講していると伺っております。

市としては、裾野市では 2024 年 11 月に観光戦略を策定し、2030 年度までに観光交流客数 300 万人を目指して観光振興を図っている中で、県外の観光に興味を持つ参加者からの実践的な提案を受けることで、効果的な新規事業創出を狙うこと、さらに 東京都・武蔵野大学・裾野市による効果的な情報発信により、本市の認知度向上を図ることを主な目的として、本育成事業に協力することといたしました。このプログラム自体も、観光分野で必要なアントレプレナーシップを学び、実践的に身につけることや、ビジョンや想いを共有し、対話・交流を通じて仲間と共に成長することを目的としていると伺っております。

また、こういった外部との共創事業の機会を通して職員が現状を打破して新価値を生み出す精神や行動力となるアントレプレナーシップの醸成にもつながることを期待しており、実証フィールドの提供を通じ、地域イノベーション戦略の推進にも資するものと考えております。

市の協力の実例として、今月 15 日に第 1 回目の講義が開催され、裾野市の観光に関する課題を、大西副市長が講師として説明したほか、今後、2 月には市内でフィールドワークを開催し、観光プランをご提案いただく予定となっております。

市内フィールドワークの時期が近づきましたら、改めてお知らせをしますので、ぜひ 2 月の取材をしていただきますようお願いいたします。

【市長】

資料No.7 「第52回裾野市農業まつり」についてです。
12月14日(日曜日)に開催される「第52回裾野市農業まつり」について、農林振興課 八木主幹からご説明いたします。

【農林振興課 八木主幹】

農林振興課 八木と申します。私からは「第52回裾野市農業まつり」について説明します。毎年 12 月頃に開催され、今年で52回目を迎える裾野市農業まつりが裾

野市民文化センターで開催されます。市内各地域の農産物や加工品の消費拡大、生産者と消費者との交流を深めるための農業イベントです。

市内で収穫された旬の野菜や特産品の販売を中心に、飲食ブースや木工体験、働く車コーナーなどのブースがあります。正月用に準備する各種野菜を購入される方々で大変にぎわいます。

裾野市の食文化を存分に楽しめる機会ですので、ぜひ会場へお越しいただくとともに、事前の告知と当日の取材をしていただきますようお願いいたします。

【市長】

資料No.8 「裾野市技能功労者等表彰式」についてです。市では、同じ職種に長く従事し、技能の鍛錬や後進の育成などで市の産業技術向上に貢献した人を表彰しています。詳細は産業観光スポーツ課市川主事から説明します。

【産業観光スポーツ課 市川主事】

産業観光スポーツ課 市川と申します。私からは「裾野市技能功労者等表彰式の開催」について説明します。今年は、技能功労者の推薦1名があり、選考委員会を経て受賞が決定しました。受章者の志村様は、高校卒業後、自営業の傍ら43年間水稻栽培を兼業し、62歳から本格的に水稻栽培に従事されました。水稻栽培のみならず乾燥唐臼事業も営んでおり、深良地区の生産者を一手に引き受けています。令和6年度には、献穀米事業に賛同し、志村様栽培の米が皇室に献上されました。本年度は水稻再生二期作の試験栽培も行うなど、戦略的に裾野市の農業振興に尽力されており、地域の農業への貢献が本表彰に繋がっております。受章者の詳細については資料をご確認ください。

表彰式は12月17日（水）9時から表彰式を市役所4階401会議室で行います。事前の告知、当日の取材をお願いします。